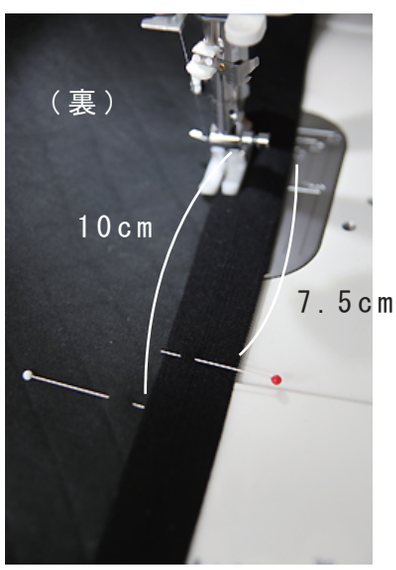
pp239　pp240　トレッキングパーカ
袖口、裾をニットテープで包む

①

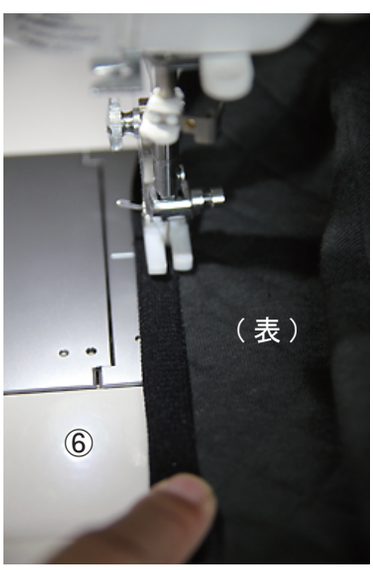
裾、袖口は出来上がり線でカット。
生地の裏面にニットテープの表を
生地の半分だけかかるように乗せ、
ニットテープの端を縫う。



②

ニットテープをどの程度縮めるかはお好みですが、
キルトニットはギャザーになりにくく、いせ込まれて
馴染んでしまいそうなため 25%縮める事に。
（ちょうどよい割合は素材によって違いますので目安です）
針を落とした位置から、生地は 10cm のところ、
ニットテープは 7.5cm のところにピンを打ちます。

二次配布・無断転載禁止



③
ピンの位置を合わせるようにニットテープを手で手前に伸ばします。

④
この位置を固定したまま、ピンのところまで縫います。
この時、余分に引っ張らずに、生地は伸ばさないようにします。
ピンのところまで来たらそこからまた、10cm と 7.5cm の
ところにピンを打ち、25%縮めながら縫い進め、
縫い終わりまでこれを繰り返します。

⑤
ギャザーの入り方の参考例。（裏側から見ています）

⑥
今度は生地端をニットテープで包んで、表側からステッチします。
この時も、ニットテープを同じように伸ばして縫いますが、
伸ばしすぎないように注意してください。

⑦
袖口の出来上がりです。
ニットなのでギャザーはきれいに消えてしまっていますが、
袖口が程よく縮んでいるのが分かります。
どの程度縮ませるかは、生地によってお好みによって違うので
参考程度にしていただけたらと思います。

二次配布・無断転載禁止